

## アセットマネジメント部門

応募事例名

# 南河内4市町村における下水道事務広域化協議会の取組

応募団体名)大阪府富田林市

### 応募事例の概要

改正下水道法に示された協議会制度を活用し、技術職員の確保や技術継承について、本市の中だけで考えるのではなく、広域で考えることとしました。

#### ■現状

- ①ベテラン職員の退職
- ②老朽化施設の急増
- ③人口減少
- ④組織体制の縮小

#### ■課題

- ①住民サービスの低下の懸念
- ②維持管理費用の増加
- ③使用料収入の減少
- ④下水道技術の継承

#### ■解決方法

市町村の枠を越えた広域的な連携・協力が有効

南河内4市町村  
下水道事務広域化協議会の設立(H28.8.5)

#### ■目標・効果

- ①住民サービスの維持・向上
- ②下水道事務の効率化
- ③下水道職員のレベルアップ
- ④技術継承

#### ■協議会構成員



### PRポイント

下水道事務の分析と事務手順等の確認を続けていき、処理の手順だけでなく、処理の判断根拠や緊急時の対応についても言及し、広域化後の事務処理の見える化を目指しました。

これらの作業の中で、下水道事務の状況や考え方などを相互に説明しあい、互いの事務処理に関する理解が大きく進みました。続けて、事務の分析により整理された事務について、共同発注、事務委任等の広域化の手法についてそれぞれの市町村の視点で、負担の増減や効果、実現性等を評価しました。